

# ひの 議会だより

No. 138

令和6年2月

発行/鳥取県日野町議会



## 日野に生きる 「竹工芸を継承」

師 山根益榮さん(95才)の作品を手にする池田さん

新年のご挨拶	.....P2
令和5年11月議会臨時会(補正予算)	.....P3
令和5年12月定例会(補正予算・条例改正等)	.....P4~8
令和6年1月議会臨時会(条例改正・補正予算)	.....P9
一般質問(7名)	.....P10~13
常任委員会活動報告・決算審査指摘事項回答	.....P14~15
取材記事シリーズ【日野に生きる】	.....P16



# 補正予算 (第5号) 1,053万円の増額

## 令和5年11月 議会臨時会

令和5年11月10日

採決 賛成議員 5名 反対議員 4名 賛成多数で承認。

(議会臨時会は、長時間にわたり議論されました。)

詳細についてはQRコードを読み取り、スマホ、タブレット端末、パソコンなどでご確認ください)

**○増額の詳細理由**  
令和5年10月に行われた松江税務署の税務調査により、本町が報酬などを支払う際に源泉徴収すべき所得税に不足や不納付があることが判明したため、米子税務署に納めるための予算を計上。

**町長** 総務費、総務管理費、一般管理費、補償補填及び賠償金は不納付となっている源泉所得税915万6984円、納付加算税88万4000円及び延滞税48万9100円を補填するための費用として1053万1000円を計上しております。不納付となっている源泉所得税915万6984円は、全額を改めて個人から町に納めていただくことといたしております。なお、不納付分については11月13日に速やかに納付させていただきますことをもって計算した額でございます。

### 質疑

**議員** 先日の議員懇談会で、これは職員の簡単なミスというところでチェック機能ができなかったこと、こういうことが起きたこと、ことですが、税は国民の義務です。当然我々も不足分は、納付しなければいけないというふうに思います。ただし、今回のこと起きた不納付加算税と延滞税の137万3100円は、基金を取り崩してその分を補うということになります。町民に負わせるということですか。それについて、町長の説明をお願いします。

**町長** 今回提案させていただいたのは速やかに処理しないといけないこと、これは御理解いただきたいと思っております。町民の税金で対応してそのままだと決まってしまうような事は決まってしまう事ではありません。

### 反対討論

このようなミスというのはどこでもあることですが、その後の執行部の対応が曖昧である。一番大きな問題は、再々の質疑でも町長自身がこれについては執行部で全額ちゃんといつまでに処理しますという答弁がありません。調査するということ、空手形のような予算は断じて町民の税金を使うべきではないということ、反対の討論いたします。

### 賛成討論

源泉所得税というのは払ったところが源泉して徴収して支払う義務があります。これを怠っていたということは、間違っているであろうが、間違ったであろうが、私は罰金をつけて払うのがやっぱり当事者だと思っております。それを補填するかどうかというのは、先ほど来、町長からも答弁が出ておりますけれども、それは覚悟を持って私は任命責任をちゃんと遂行していただく。そこに尽きると思いますので私は賛成でございます。



令和5年11月10日  
議会臨時会

## 新春のお慶びを申し上げます



日野町議会  
議長 中原 信男

新年あけましておめでとございます。町民の皆様におかれましては、希望に満ちた新年の幕開けをお迎えになられたことと心よりお慶び申し上げます。

今年、年明け早々に石川県能登半島を中心とする大地震が発生し、被災者の方々のことを思えば言葉もありません。すこしでも早い、安心・安全な生活ができるよう願わずにはいられません。私たち日野町民も、鳥取県西部地震の教訓を忘れることなく、災害に強い町づくりに努めて行く必要性を改めて感じました。

さて、日野町議会も、昨年四月に改選があり、新たな十人でスタートいたしました。一人ひとりの議員力向上を図り、議会全体での政策提言力を高め、町民の皆様の負託に答えられるよう全員で頑張っていきたいと思っております。

また、日野町の一番の課題である、少子化に伴う人口減少を解決するために、若者の定住を図り持続可能な町づくりを、努めなければなりません。議会としても、提案をしていきたいと考えています。今年も皆様の御指導、御協力をお願いし、あいさつといたします。



新年ご挨拶

## 出かける議会の再開

議員活動の一環として、以前から「出かける議会」がありました。近年コロナの影響もあり休止してまいりましたが、昨年には議員のメンバーも大幅に変わり、若い新人議員の加入もあり出かける議会を再開します。

これまでの議会活動では地域に出かけて町民の皆様の意見を聞くことが主眼でしたが、参加者が少なかったり十分な成果を達成してなかった様にも思います。過去の反省点も踏まえて、新年度に向け新たに活動内容も具体化して参ります。

昨年の議員活動としましては、「総務経済常任委員会」が農業委員会と昨今の農業問題について意見交換会を持ち、また農地の利活用の実態について現地調査も致しました。

また、「教育民政常任委員会」は新しく開校した義務教育学校「日野学園」の校長先生や教育委員会との意見交換会を持ち教育行政の知識を深めました。

広域行政では三町衛生施設組合が、西部広域のゴミ焼却場問題を控え、東部の「リンピアいなば」可燃物処理施設を視察しました。焼却熱で発電を行い、また堅牢な建物(震度7耐震)は避難所に利用されます。

町民の皆様にも叱咤激励の声をかけて頂きますようお願い申し上げます。



久住地区「出かける議会(R2/2/1)開催」



# 一般会計補正予算 特別会計補正予算 12月定例会 令和5年12月10日

## 一般会計補正予算8788万円を追加し 予算合計総額 39億9104万円

(※表示額は万円として千円以下は四捨五入しています)

### 【歳入】

○分担金及び負担金 36万円 ○地方交付税 2,346万円 ○国庫支出金 6,489万円  
○県支出金92万円 ○繰入金 △194万円 ○諸収入 18万円

### 【歳出の主なもの】

○用地購入に係る不動産鑑定費用 59万円  
旧黒坂小学校の敷地の一部は個人からの賃貸物件であり、今後も町施設として活用することから、用地取得にむけて、客観的・公正な評価額を把握するため、不動産鑑定を依頼する。  
○RPA導入 59万円  
ロボテック・プロセス・オートメーションを取り入れ、労働コストの低減、業務の効率化、ヒューマンエラーの削減を図る。  
○リバーサイド修繕 30万円  
ボイラー設備修繕、野外バーベキューテント補強。  
○日野学園学校用備品購入 89万円  
学校行事用テント2張、テント用ウエイト12個、特別支援学級用備品の購入。  
○国の人事院勧告等による、職員人件費の増 1299万円



物価高騰生活支援施策

○日野町灯油・ガソリン・LPガス購入費助成事業 1395万円  
(一世帯当たり購入券1万円)  
○価格高騰による住民税非課税世帯等支援給付金 4624万円  
(低所得世帯一世帯当たり7万円)  
○日野病院への物価高騰対策応援金 836万円  
日野病院は自治体病院であり、鳥取県が制度設計している補助対象から除外されている。構成三町と連携し、県の制度同様の応援金を支援する。

### 特別会計補正予算

○簡易水道特別会計 補正額 △1884万円

○国民健康保険特別会計 補正額 688万円

#### 主な歳出

・産前産後期間の保険税免除措置に伴うシステム改修 118万円  
・一般被保険者高額療養費 570万円

○介護保険特別会計 補正額 29万円

#### 主な歳出

・介護報酬等改定に伴うシステム改修 81万円  
・介護予防に係る主治医意見書等を活用したデータ分析に係る委託料 △81万円

・人事院勧告に基づく職員人件費の増 37万円  
・介護給付費準備基金積立金 △8万円

#### 主な歳出

・人事院勧告に基づく職員人件費の増 16万円  
・黒坂地区漏水修繕工事他 500万円  
・黒坂地区新水源試験井戸掘削 △2400万円

○公共下水道事業特別会計 補正額 61万円

#### 主な歳出

・中央浄化センター非常用発電機設備蓄電池交換修繕 53万円  
・人事院勧告に基づく職員人件費の増 8万円

○農業集落排水事業特別会計 補正額 2万円  
・人事院勧告に基づく職員人件費の増 2万円

### 条例改正

○日野町長・副町長・教育長の給与の特例に関する条例の制定 議案第71号

町長、副町長及び教育長の給料月額を、令和6年1月1日から同年1月31日までの一ヶ月間、100分の10に相当する額を減額する。



### 質疑

問 3人の減額の金額、その金額を定めた理由。

答 235,000円。

問 足りない分はどうするか。対策をどのようにされたかを町民に周知されるかを伺います。

答 町民にご迷惑をおかけ

### 12月定例会

したことについてお詫び申し上げます。

不足分について補填するという事ではありません。対策については、ご報告させていただきます。

問 議案の説明は、責任についてではなく、目的は職員の危機意識の高揚と法令遵守に基づき仕事をすることを指導する。

答 まずは事態の責任を三役で取らせていただくことで職員意識の高揚を図る事ができると考えています。

問 このような所得税の不納付問題は全国でも発生しています。教育長まで減俸したという例はありませんが理由は。

答 決裁権があるので、三役も負うということですが、

問 説明が不丁寧だと感じます。かわりにについての説明が分からない。

答 延滞税等については、税

金で支払う事はだめだと思

います。

答 金銭的なことについては

は妥当だと考えています。再発防止の観点から調査を進めているところです。

問 町長の答弁は、理解できません。臨時議会から今日までなにか心境の変化があったのですか。

答 心境変化はありません。

問 条例改正についての理解ができません。簡単なミスとしたことについて職員の処分についてどのようなするか定まっていけないのではないかと、理解できない。

答 延滞税等については、20万円を三役で払い残りは税金で払うということですが、

### 12月定例会

### 討論

### 反対討論

減額の額が低すぎると  
思います。再調査の結果  
が出てからでもよいので  
はないか。

### 採決

### 賛成少数で否決。

### 賛成討論

職員へのミスにより発生した損害に対するすべての責任を追及することは、いかなるものかと思いません。しっかり仕事をしていても「ミス」は発生します。

誠意をもってしている仕事で生じたミスについては、個人をとがめる事では解消されません。



○日野町会計年度職員の給与及び費用弁償に関する条例の一部改正  
議案(第73号)

・一般職の職員に行う人事院勧告に基づく給与表の改正に伴い、会計年度任用職員も、給料表を改正する。

○簡易水道事業の設置等に関する条例制定  
議案(第74号)

・簡易水道特別会計条例を廃止し、新たに簡易水道事業条例を設置する。

○下水道事業の設置等に関する条例の制定  
議案(第75号)

・公共下水道事業特別会計条例及び農業集落排水事業特別会計条例を廃止し、新たに下水道事業条例を設置する。

○日野町監査委員条例の一部改正  
議案(第76号)

・地方自治法の一部を改正する法律の施行及び、日野町簡易水道事業会計と日野

町下水道事業会計の運用が開始することに伴い、所要の改正を行うもの。

・改正に伴い地方公共団体の公金事務の私人への委託に関する制度において、原則としてすべての歳入等の収納事務について、地方公共団体の長の判断で私人への委託を可能とし、適切な公金取り扱いを確保するため、受託者に対する監督、再委託の場合のルールなどに係る規定が追加された。

○土地の無償貸し付け  
議案(第77号)

・リバーサイドひの敷地内にEV車充電器施設を3台設置する場所の無償貸し付け。貸付期間令和6年4月1日～16年3月31日まで。

○国民健康保険税条例の一部改正  
議案(第84号)

・出産予定日又は出産日が属する月の前の4か月間(多胎妊娠の場合は、出産予定日又は出産日が属する

債務負担行為

○日野町営交通運行管理業務委託(令和6年度分)  
6458万円



月の3か月前から6か月)の出産被保険者分の所得割額及び被保険者均等割額について、12分の1の額に減額する。  
・産前産後期間の減額に係る届出について規定。出産予定日の6カ月前から届けができる。

○日野町手数料徴収条例の一部改正 議案(第85号)

・本籍地以外の市町村町窓口においても戸籍(除籍)謄本等の交付請求(広域交付)が可能となったことから、その交付手数料を定める。

○自主放送番組制作委託

(令和6年度より令和8年度まで3年間)  
チャンネルひの  
1億2749万円



○日野町印鑑条例の一部改正  
議案(第70号)

・個人番号(マイナンバーカード)利用者がスマートフォン機に個人を特定する証明書が掲載可能となったことでコンビニ等での印鑑証明書の発行を受ける際、マイナンバーカードが不要となることに伴い、日野町印鑑条例の改正を行う。



○日野町職員の給与に関する条例の一部改正  
議案(第72号)

・人事院が行った給与勧告に基づき所要の改正を行う。  
(月例給の平均1.1割引き上げ等。)

一般会計補正予算質疑

○減債基金

議員 減債基金積立金1970万円を減額する理由について伺います。

課長 この度は、財源調整の為に減額させていただきました。

今後の予算設定等に対しては、交付金の使用目的に合わせて検討してまいります。

○指定管理施設のリバーサイドひの修繕費10万円について

議員 この修繕費は、昨年の2月に発生した雪害災害で生じたものであり、管理者責任ではないかと思いますが、管理者からは、どのような説明を受けられていますか。

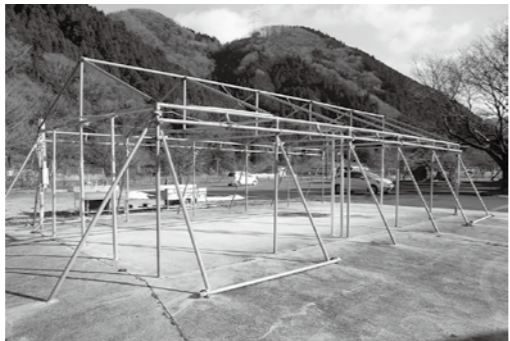
課長 予期しないドカ雪の為にテントが破損してしま

ました。

冬季の利用計画を進めていることから管理者と話し合いを行い、屋根の骨組み強化を実施するためのパイプ購入としての修繕費です。

難所としての利用はもとより、現在では、「日野町リノベーションラボ」として今後も長く活用していく計画です。

敷地の一部は、個人からの借地物件であることを監査委員からも指摘を受けております。この度、地権者から売却の意向を得る事が出来た事から最終的な売買価格を交渉するにあたり、客観的・公正な評価額を把握するため不動産鑑定評価を依頼するものです。



リバーサイドひのキャンプエリア

○旧黒坂小学校不動産鑑定費について

議員 廃校となっている旧黒坂小学校の土地購入について不動産鑑定評価委託料が59万円計上されていますが、必要性を伺います。

課長 小学校として利用を終えた現在も、災害時の避



活用中の旧黒坂小学校

○意見書第5号

鳥取県日野町議会

教育民生常任委員会

子どものために保育士配置基準の引き上げと、労働条件改善による保育士の増員とさらなる賃金の引き上げを求める意見書の提出

保育所は、子育て家庭を支える施設であり、幼い子どもの発達を保証し、命を守るための不可欠な存在です。

保育所の機能拡充が進む一方で、職員配置や施設充実の改善は進まず国際的にも低い水準のまま放置され、職員の負担が増大しています。

保育所で事故が増大している状況などを踏まえれば、現在の配置基準は不十分であり、子供の命と安全を守るためにも保育士増強が急務となっています。政府は、国が直面する最大の危機である少子化を反転させるとして、「こども未来戦略方針」を2023年6月13日に内閣決定しました。

その中で、「75年ぶりの配置基準改善」として、(1)1歳の子ども6人に対し保育士1人の基準を5対1にする。

(2)4・5歳児の子ども30人に保育士1人を25対1に改善する事が盛り込まれました。

この内容を踏まえ、国におかれては、必要な財源を確保し実現されるよう、強く要望します。



# 令和6年1月 議会臨時会

令和6年1月19日

## 日野町長、副町長、教育長の 給与の特例に関する条例の制定

### 賛成多数で可決

この条例は、日野町特別職の給与に關し規定する町長、副町長、及び教育長の給与の特例を定めるもの。  
町長の給料月額を令和6年2月1日から同年3月31日まで二ヶ月の間、100

#### ② 条例の内容

これを受け、令和5年11月10日に議会臨時会を開催し、不納付となつていて源泉所得税、不納付加算税及び延滞税を11月13日に米子税務署に収め、現在、源泉所得税の還付処理を進めています。これは12月定例議会に提案された特別職の給与減額案が否決されたため、町長の減額月数を二ヶ月とすることで再提案された条例。



審議委員会

① 背景及び趣旨  
令和5年10月16日から20日に本町で国税調査(松江税務署)が行われました。本町が報酬などを支払う際に、源泉徴収すべき所得税の引き去り額に、不足や不納付が発生していることが判明しました。

分の10に相当する額を減額する。  
副町長及び教育長の給料月額を令和6年2月1日から同年2月29日まで一ヶ月の間、100分の10に相当する額を減額する。  
③ 処分内容  
関係した職員については、1月17日付で次のよう処分が行われました。  
訓告処分 9名  
嚴重注意 8名

町長談 不納付加算税及び延滞税につきましては、町の財源で一部を負担いたたく事となりますが、住民サービス向上を通じて、信頼回復に努めてまいります。

#### 一般会計補正予算 (第8号)

##### 補正予算額

総額 40億571万円と

##### 歳入の主なもの

○ 国庫支出金 1177万円  
・ 生活保護費負担金 871万円

・ 物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金 306万円

##### 繰入金

○ 繰入金 291万円  
・ 財政調整基金繰入金 291万円

歳出の主なもの  
○ 住民税非課税世帯等支援給付金 306万円  
・ 物価高騰の影響を受けている低所得世帯の子育て世帯に児童一人当たり5万円支給する。

##### 生活保護扶助費

○ 生活保護扶助費 1161万円  
・ 当初見込みより生活保護扶助費が増加しており、不足する費用を計上する。

## 採 決 表

議案	議案の概要	小林良泰	小河久人	坪倉敏	中山法貴	梅林智子	金川守仁	松本利秋	安達幸博	竹永明文	採決
第70号	日野町印鑑条例の一部改正	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
第71号	日野町長、副町長及び教育長の給与の特例に関する条例改正	×	×	○	○	×	○	○	×	×	否決
第72号	日野町職員の給与に関する条例の一部改正	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
第73号	日野町会計年度任用職員の給与及び費用弁償に関する条例の一部改正	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
第74号	日野町簡易水道事業の設置等に関する条例の制定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
第75号	日野町下水道事業の設置等に関する条例の制定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
第76号	日野町監査委員条例の一部改正	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
第77号	リバーサイドひの敷地内にEV車両充電設備を設置の為、土地の無償貸し付け	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
第78号	令和5年度日野町一般会計補正予算(第6号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
第79号	令和5年度日野町国民健康保険特別会計補正予算(第2号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
第80号	令和5年度日野町介護保険特別会計補正予算(第2号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
第81号	令和5年度日野町簡易水道特別会計補正予算(第3号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
第82号	令和5年度日野町公共下水道事業特別会計補正予算(第2号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
第83号	令和5年度日野町農業集落排水事業特別会計補正予算(第2号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
第84号	日野町国民健康保険税条例の一部改正	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
第85号	日野町手数料徴収条例の一部改正	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
第86号	令和5年度日野町一般会計補正予算(第7号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
意見書第5号	子どものために保育士配置基準の引き上げと、労働条件改善による保育士の増員とさらなる賃金の引き上げを求める意見書	○	○	○	○	○	○	○	○	○	承認
職員派遣の件	日野町議会から国に対する意見書(要望)を関係省庁等へ直接要望するとともに関係施設等の視察を実施	○	○	○	○	○	○	○	○	○	承認

## 採決表

議案	議案の概要	小林良泰	小河久人	坪倉敏	中山法貴	梅林智子	金川守仁	松本利秋	安達幸博	竹永明文	採決
第1号	日野町長、副町長及び教育長の給与の特例に関する条例の制定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
第2号	令和5年度一般会計補正予算(第8号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決



12月14日放送  
QRコード

スマホ・タブレット等で当日の放送を詳しくご確認ください。録画された内容ですので必要な部分だけをご覧ください。必ず「ご利用ください。」合わせて「議会の傍聴」へもお出かけ頂ければ幸いです。



日野町議会 定例会 4日目



# 日野町議会12月定例会

## 一般質問テーマ

- 金川 守仁 ○日野町生活用水インフラと再生可能エネルギー導入補助金制度
- 梅林 智子 ○新型コロナワクチン追加接種と町職員の労務管理
- 松本 利秋 ○まちづくりについて
- 小河 久人 ○マイナンバーカードとインボイス
- 坪倉 敏 ○源泉所得税の徴収不足問題と風力発電
- 中山 法貴 ○わが町の公共施設など維持管理体制と計画
- 安達 幸博 ○安全なまちづくり

……ご案内……

チャンネルひので、議会中継がご覧いただけます。  
議員名下のQRコードをスマートフォンやタブレットで読み取ると、各議員の一般質問動画が視聴できます。

一般質問

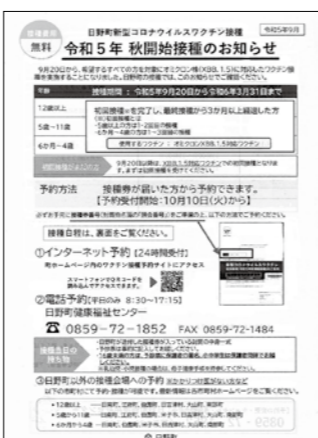


梅林 智子議員



**新型コロナワクチン秋接種に異変**  
議員 接種を申し込んだけど1日で予約受付が終了とは？  
町長 これまでは十分に配分されましたが、接種対象2400人に対して国から500人分しか来ず、やむを得ず受付開始したところ1日で予約が埋まってしまいました。他町市を当たって800人分を確保し接種の目途がたちました。  
議員 ワクチンの副反応について、県のホームページで公開している実態を教えてください。  
町長 県公開によりますと、死亡11名アナフラキシーショック17名その他を含めて82件です。予防接種の副反応による健康被害については、健康被害救済制度が設けられています。医療費や障害年金の給付が受けられますので、健康福祉課にご相談下さい。  
議員 子どもに対するワクチン接種は推奨出来ないと考えますが、

町長 今後ICカードを利用し、出勤を記録し休暇等の申請も紙ベースから電子申請に変えて出来るような労務管理システム導入を検討し進めているところであります。  
議員 導入予定はありますか。  
町長 来年度早々を考えています。



新型コロナワクチン接種のお知らせ

町長 日本小児科学会も接種を勧めていますが、効果とリスク双方を正しく知り、保護者の同意に基づいて行います。コロナワクチンに限らずすべてのワクチンについても原則だと考えています。  
見解を伺います。

### 町職員の労務管理について

議員 現在の出勤簿に押印し、担当課長がパソコンの電源の入り切りで時間を管理するやり方では、正確な労務管理が難しいと思われませんがどう考えますか。  
町長



金川 守仁議員



### 日野町生活用水インフラ

議員 わが町の生活用水に係るインフラ整備は、どのように実施されていますか。  
町長 固定資産管理台帳により資産の耐用年数や減価償却を管理し適切な維持管理をしています。  
議員 井戸水利用されている地域と世帯数の比率を確認します。  
町長 真住地区(濁谷・門谷・秋縄・三土)、上本郷から小原、別所の一部、久住、近江、畑、上菅、漆原から井ノ原の範囲など世帯の比率は、世帯数1286世帯に対して217世帯の17%が井戸水を利用されています。  
議員 井戸水利用者の水質検査が必要ではないでしょうか。  
町長 個人の責任で管理するものとされています。水質検査については、管理指導する立場にはありません。  
議員 災害時など緊急時の井戸水活用は有効であると考えますが



災害時などに緊急的に利用できる井戸

「災害時登録井戸」の活用は。  
町長 本町では災害用の井戸を整備していませんが、他の自治体では登録制度も多くあり、有効な手段の一つと考えます。

### 再生可能エネルギー導入補助金

議員 日野町ではこの制度を利用できません、補助対象とするお考えはありますか。  
町長 直接的な要望もなく、当時の財政状況にも不透明であったことから断念した経過があります。時期を逸した感もあり、令和5年4月から役場内での取り組みをスタートしたところです。

### 住みよい町づくりを

議員 町内全集落に向きますと、空き家と高齢化の進展が見られますが皆さんは、今のところどこで住みたいとの返事が返ってきません。そのためは、安心・安全に暮らしていけるまちづくりを推進しなければなりません。まず、行政は地域に向き、町民の声を聴く「行政懇談会」の考えは。  
町長 自治会長会議では、説明していますが申し込みがないのが現状です。要因の一つとして集落機能の低下があると分析。そこで、地域活動支援交付金のAタイプ2万円を交付。Bタイプ3万円、役場職員も含めたミニ行政懇談会を行っていただいております。  
議員 次に旧黒坂小学校を活用したまちづくりについては、常勤職員が必要と考えます。

また、本町出身者で活躍された方々の遺徳を尊び、文化・美術関

係の整備も必要と考えます。

町長 今年度は、「日野町リノベーションラボ」と称して研究、実験を行っております。施設の活用も増え、必要になってきているところであります。常勤の職員を置く必要についても検討しているところであります。また、本町には、貴重な文化・美術工芸品や関係資料もあり、これらを適切に保管し、後世へ継承することは大切です。今後、慎重に検討しながら良い活用の方法を考えていきたいと思っております。

議員 大規模災害時には、初動で自助・共助が必要と思われませんが、具体的な推進策は。  
町長 地域住民の日頃からの備えと応急対策が重要になってきます。地域のささえ愛マップづくりの支援、防災出前講座、全町一斉防災訓練など防災意識の向上をはかり、住みよい町づくりに努めます。



松本 利秋議員



防災訓練(黒坂3区自主防災)





小河 久人議員



インボイス制度について

議員 本町の消費税の一千万円以下の免税業者はどのくらいおられますか。今まで消費税を払わないで済んでいた方々が影響を受けることになりませんがその影響をどう思われますか。

町長 商工会加入事業所114の内46事業所の決算申告をされており、令和5年3月の消費税申告時に1000万円を超える課税売上高あったのは6事業所と伺いました。その



マイナ保険証のカードリーダー本体

の内、4事業所が新たにインボイス制度の導入を検討されています。消費税の一部は地方消費税として我々にも貴重な財源です。廃業に追い込まれるといったことは大変憂慮されるべきことです。

マイナンバーカードについて

議員 健康保険証を廃止し、マイナ保険証一本化にすることについてどの様に考えているか。トラブルの報告はなかったか。また、間違いをチェックする仕組みはあるのか。

町長 デメリットは紛失した際個人情報流出の危険性や情報のひもづけの誤りなどがあげられます。マイナ保険証利用することで検診や診療・薬の情報や医師・薬剤師などと共有でき、重複検査・重複投薬などのリスクが減少するなどのメリットがありしっかりと広報していきたい。

財源不足は明らか  
インフラ設備にかかる費用は

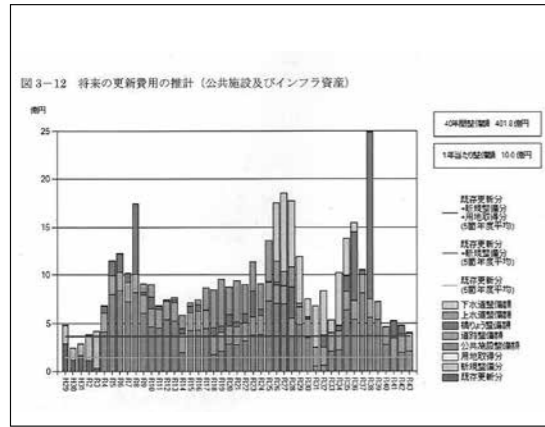
議員 町の公共施設とインフラ設備の更新費用と維持費ですが、町の管理計画では今後40年で627億円かかると試算されています。財源不足になるのは明らかです。財源はいくら足りないのか、また財源不足への具体的な対策はありますか。

課長 日野町公共施設等総合管理計画にある金額は国の基準で単純計算したもので、実際そうなるというものではありません。

実際の費用と財源不足の額は現時点では算出できていません。議員 実際の費用や不足額が算出できていないというのでは、町民は町の将来に安心できません。財政状況が悪くなれば町は潰れます。そのような町には住みません。特に若者は出て行き、残るのは出て行けない高齢者です。



中山 法貴議員



施設・設備の更新だけで401億円が必要

コンパクトシティ化への考えは

議員 インフラ設備の経費を減らす方法として、住民ができるだけ集まって暮らすコンパクトシティ化を日野町でも考えていくべきではないでしょうか。これはすぐできるものではなく時間がかかるため、今から計画を立てていただきたいが、

町長 コンパクトシティ化には問題点もありますが、そういう考えもあるかと思えます。

そうならないように財政には細心の注意が必要です。将来の40年間の費用の試算をしっかりとしていたきたいが、

町長 数字をどう出すか考えてみたい。



坪倉 敏議員



議員報酬徴収間違いの責任は

議員 議員報酬の徴収間違いが5年にわたり、不納付加算税、延滞税で百万円超の持出しについて、行政の長として責任の取り方を伺います。

町長 今回の不適切な事務執行については、再発防止を徹底し職員全員が危機感を持ち、組織全体でミスを防止する体制を整えてまいります。特別職の責任の取り方として、町長、副町長、教育長の給料の1ヶ月100分の10減額提案をしております。

議員 議員の源泉税徴収は扶養家族届出書を提出させ、一般職員同様の課税はできませんか。

町長 議員報酬につきましては、広島国税局に確認したところ給与所得とみなし、扶養控除等申告書を提出し職員同様の源泉徴収を行うことは可能です。

町内に防犯カメラを

議員 犯罪の抑止の役割がある防犯カメラの設置状況と必要性をお聞きし安心安全な暮らしを守るため町内に設置しませんか。

町長 防犯対策や犯罪抑止効果が期待できます。証拠を押さえたり、容疑者の特定などに用いられたりなど、警察の捜査の一助にもなります。公共施設の防犯カメラの設置状況は、役場、本庁舎、山村開発センター、金持テラスひの5施設に設置しております。

日野町公民館にも設置をしたいと思えます。町なかの防犯カメラ設置は、行政施設、店舗・倉庫、車庫、一般家庭などが考えられますが設置費用やランニングコストが問題です。

プライバシー保護の権利との兼ね合いから、撮影範囲等、個人のプライバシーには十分注意する必要があると思います。



安達 幸博議員



風力発電に対する考えを問う

議員 風力発電の説明会に参加された感想をおきかせ下さい。

町長 風車の数や設置場所が決まっておらず、現在の計画を説明されたら受け取っている。経済効果や風車の振動懸念などの声もありましたが、質疑時間不足を感じました。今後も事業者には説明の機会を設けるよう伝えます。

議員 町はどの時点で事業者に対して意見を述べられますか、また賛成、反対の意志表示はなされませんか。

町長 町として意見を述べる機会ですが、準備書ができた時点で内容に意見を付して知事に提出します。また、現時点では反対、賛成の意見を述べる予定はありません。



鳥取県企業局設置の風力発電(鳥取市)



公共施設の防犯カメラ

要があると考えます。防犯カメラを増やすことはコストがかかります。事業所や住民向けに町が独自の補助制度を創設することになれば、町の財政的な負担も大きくなります。

どの程度のニーズがあるかを知り、必要であれば、国や県に財政支援を要望したいと思えます。自治会などの集落が防犯についての意識を高め、防犯カメラが必要であるとの声を上げていただければ、それを行政が支援していく形にしていくのが理想的ではないかと考えております。

議員 町道に設置する考えはありませんか。

町長 町道に降雪カメラを設置したいと思います。県等の関係機関とも相談しながら検討していきます。

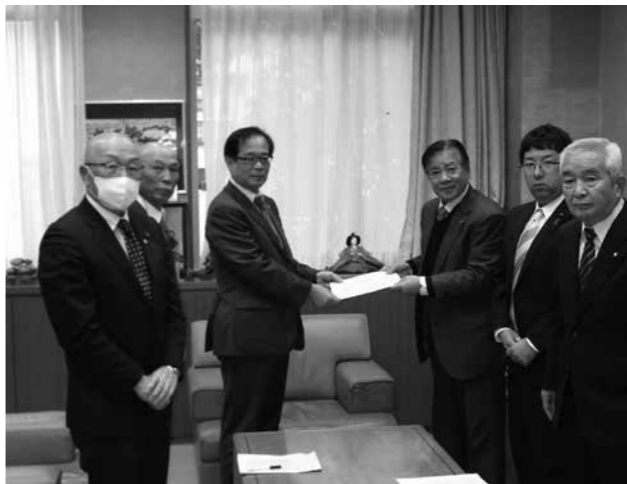




総務経済常任委員会

農業施策に関する  
提言書を提出

多様な担い手育成・確保  
(1) 農林振興公社が地域農業の維持・発展に効果を上げている実態を踏まえ、地域農業の持続化を促進すると共に活動の活性化を図る施策を講じられたい。  
(2) 地域農業の担い手育成の



町長に提言書を提出

ための連絡協議会等の業務を充実する。  
(3) 地域農業の補完的な役割を担っている農林振興公社の体制や機械整備などの機能強化を図ると共に米単価を上げる「日野町産米」「米の価格保証」など付加価値をつける支援や水路等の維持管理の人手で不足に建設業との連携やアグリサポートの利用料に町の補助を加える仕組みなどの施策を講じられたい。

森林・林業振興  
(1) 新規就業者の定着に向けた就業環境の整備など、林業の多様な担い手を確保・育成するための支援措置を拡充されたい。  
高度な知識と技術や技能を有する林業技術者の育成にかかる支援を強

化されたい。仮称「農業アカデミー」の創設を検討されたい。  
(2) 高性能機械の導入支援やドローンなどを活用したスマート林業の推進、また木材搬出に架線活用など森林施策の低コスト化を推進されたい。  
(3) 効率的な森林施策を促すため、低コストで耐久性が高く、災害発生時の抑制に配慮した路網整備等への支援を強化されたい。

教育民生常任委員会

少子化傾向に対し長く行政・議会共々危機感を共有し、平成23年から日野高校魅力向上推進協議会を立ち上げ、専任コーディネーターを雇用し活躍頂いてきました。更に協力して公設塾まなびや縁側を発足させてきました。

令和元年からは各町の駅頭に教室を分散させて、帰宅のバスの待ち時間でも利用可能になるように、はからっている。どこの高校に通っていても、学ぶ意欲さ



日野高生通学風景

育った日野高生は立派に自分の夢に向かって努力し、進学・就職を果たしていることではないでしょう。  
寮生も同様です。日野高校で受けてきたきめ細かい指導のたまものと70人にも及ぶ教職員の方々にあらためて感謝申し上げます。  
日野町教育委員会は、次年度から寮費45000円の保護者負担をゼロにし、県外からの生徒を募集するつもりと聞きま

えあれば、サポートする体制を作っています。  
各塾は、オンラインで繋がりが共有活動等相互交流も盛んです。  
担当者の頑張りのためです。  
当町では、寄宿舎の費用を多額に助成してきました。  
コロナ禍で寮生の過密を避ける意味もあり、実現した制度です。  
下宿生の受け入れ家庭で

令和4年度  
決算審査  
指摘事項  
の回答

前年度の収支決算を9月議会において議会が精査して改善すべき点を町に指摘。町は改善に取り組み、その状況を12月議会で回答する。

(1) 収入未済額について

未済額の総額は96142千円で前年度4058千円減少しているが、新規滞納者が増加している。また、固定資産税、国民保険等の未就学は依然多額である。高齢化も進み徴収困難な事例も見受けられる、徴収方法を検討されたい。  
回答 滞納者に対して「納税誓約書」に基づき計画的に回収するよう努めている。新規滞納者には、個別訪問や継続した定期納付により徴収を進めている。滞

納者の高齢化については、日常生活を第一に考慮し、年金等を納付に結び付けるよう納付計画をたて、早期納付に向け徴収してまいります。

(2) 不用額について

全課にわたって多くの不用額が計上され不執行となっている。予算編成の精査や減額補正により適切な予算編成をされたい。  
回答 予算編成時に過大とならないよう精査はしているが、来年度予算に向け更なる精査に努める。また事業費が確定した場合、年度中途に減額補正を行う。

(3) 移動販売について

事業者が変更になり、多額の資金が無担保、無利子で貸付されている。返済が滞らないよう指導されたい。  
回答 経営状況は定期的に報告してもらい随時確認している。現在のところ計画通り運営されており、今年度は予定通り償還される予定です。今後とも必要な指



ささえ愛コンビニプロジェクト

導を行っていききたい。  
(4) ささえ愛コンビニプロジェクトについて  
この事業は事業者へ委託し町有車両を貸与している。当該車両を利用し町外への移動販売、見守りを行ってのことから、当該町と自治体間の協議をされたい。

回答 当該町とも協議し、現行の補助制度を使って負担を行っていた。だいている。当該町も移動販売車の買物支援を重要な課題と認識しており、両町での連携について引き続き協議、対策していく予定です。

(5) 健康診断の受診率について

健康診断等（各種がん検診、ドック検診等）の受診率把握のため、社会保険対象者の職場での受診や通院先での追加検査等の把握ができないか。また、みなし検診数の把握や国保連合会等からデータの提供等仕組みづくりを検討されたい。  
回答 県内医療保険者が保有する診療報酬明細書、特定健診結果等の各種データを集計し、各市町村別の医療費等の状況や健康課題を明らかにする事業を行っている。みなし検診数は年々増加しており、令和5年度からは後期高齢者においてもみなし検診を進めています。

(7) 義務教育学校事業について

来年度の第9期事業計画策定では、給付費の推移、基金残を十分勘案し介護保険料を定められたい。  
回答 給付費の推移、基金残高等を十分勘案し介護保険料を定める。引き続き介護予防事業やフレイル対策など健康寿命の延伸に係る事業を強化する。

国保連や後期高齢広域連合とも連携し、健康受診率向上を目指し健康増進に対応してまいります。

(6) 介護保険料について

介護予防事業など一定の効果が見られ、介護給付費準備金は76567千円まで積み立てを行っている。

義務教育学校の建設事業について、今後予定されている整備計画については、随時議会と協議されたい。  
回答 現在計画している大規模な施設整備事業は、令和6年度に日野学園グラウンド改修、8年度に校舎のサッシ改修とプールの濾過等の設備更新を予定。その他に整備が必要な場合や、現在の整備計画の具体的内容の見通しがついた段階で、随時議会と協議したい。



## 第12回 日野に生きる

### ～自然に魅せられて～ 竹工芸 池田 正直さん (野田)



とにかく師匠はすごいです。野田の達人池田正直さん68歳、開口一番におっしゃった。師匠とは、山根益榮さん95歳、これまでもその巧みさでテレビや新聞に取り上げられてきた方だ。戦中戦後を生き抜いて来られた、筋金入りの日本人の気風を想った。早速お宅へ伺うと、娘さんにお会いすることが出来、その作品たちを見せて頂くことが叶

った。師匠は左官業をされていた。実に様々な道具が置かれた作業場には、まるで生きているかのような竹で作られた昆虫・動物・干支の縁起物などがあった。干支にもこつちにも自由に遊んでいる様だった。思わず息を呑んだ。さらに圧巻は自在鉤の置物だ。煮炊きや暖房に囲炉裏が使われていた頃、自在鉤は鍋を吊り下げて、高さ調節が自由自在の優れもので、まさに囲炉裏風景の王者「鯛」だった。

戦時には金属も供出せよとなり、自在鉤も例外ではなく、代替えを作る必要がなかった。師匠は左官業をされていた。実に様々な道具が置かれた作業場には、まるで生きているかのような竹で作られた昆虫・動物・干支の縁起物などがあった。干支にもこつちにも自由に遊んでいる様だった。思わず息を呑んだ。さらに圧巻は自在鉤の置物だ。煮炊きや暖房に囲炉裏が使われていた頃、自在鉤は鍋を吊り下げて、高さ調節が自由自在の優れもので、まさに囲炉裏風景の王者「鯛」だった。



### あとがき

昨年5月から新体制となり、3名の新人が新たに加わりました。半年が過ぎ、町民から見れば1年生議員もベテラン議員も同様に力量が問われています。

議員としての行動は町民の皆様以上に責任があり、議員にふさわしい行動をし、責任を持っていきたくたい。これまで以上にルールや常識を守ることが意識し、言動や行動をしていきたい。

町民の代表として、ふさわしい活動をし、町民に信頼される議員活動と議会運営を目指して頑張りたいと決意しています。

(小河 久人 記)

#### 議会広報常任委員会

- |      |       |
|------|-------|
| 委員長  | 坪倉 敏  |
| 副委員長 | 小林 良泰 |
| 委員   | 松本 利秋 |
| 委員   | 金川 守仁 |
| 委員   | 梅林 智子 |
| 委員   | 小河 久人 |

